



特集

腎不全の治療って何？

人工透析泌尿器科部長：守山洋司

腎機能が低下すると毒素や水がたまり、全身にさまざまな異常をきたします。尿毒症と呼ばれている病気で、たとえば、食欲の低下を中心とした胃腸症状や体のむくみなどから起こる心臓の負担や起坐呼吸と言って横になると呼吸困難を起こす呼吸器症状、さらに精神症状まで様々な障害をきたします。腎不全が進行してこのような症状が現れると、透析による治療が必要となります。

[透析の治療基準]

透析とは血液を浄化する治療です。高度な腎不全は血液検査で診断されます。しかし治療として行う透析は血液検査だけで判断せず、こうした症状や検査結果または日常生活の状況を確認し、これらを総合的に判断して透析導入が検討されることとなります。

実際の診療では、血液検査をもとにした腎機能だけでなく、腎不全に伴う症状や日常生活に与える障害の程度をスコア化して透析導入の判断をしています。近年の透析導入基準はさらに臨床症状に即した評価を行っており、導入基準を守るために無理に透析を遅らせて病状を悪化させないように見直されています。

[腎不全の治療の種類]

腎不全の治療には大きく分けて、腎移植と透析（腹膜透析・血液透析）があります。

腎移植は腎臓の提供を家族や臓器移植ネットワークから受けて、手術でその腎臓と尿管を自身の体の中で適切に吻合します。人間の体には、体内に入ってきた異物を排除しようとする働きが備わっているため、そのままでは他人からもらった臓器に対して拒絶反応を起こし、臓器をだめにしてしまいます。それを予防するため免疫抑制剤の内服が必須ですが、薬剤の進歩により5年生着率（移植した臓器や組織が施術後に機能している割合）は90%以上といわれ、生着している間は食事制限もなく腎不全は治癒します。

腹膜透析は、あらかじめ腹腔内に入れた管を通して透析を行う方法です。自分自身で透析を行い自己管理する必要がありますが、通院頻度が少ないメリットがあります。しかし長期間継続することは困難です。

血液透析は、すべての透析の中で最も広く行われている透析です。2014年の日本透析医学会の統計では腹膜透析が2.9%でそれ以外の97.1%は血液透析と報告されています。

[血液透析の現状はどうか？]

血液透析医療は、腎不全に対する救命を目的とした治療で、それは今も変わりません。現在、透析に関連する薬剤・機器・技術が向上し、日本特有の健康保険システムや関連法令の整備、透析にかかわる医師やスタッフの努力、厳しく管理された設備基準などにより、日本の透析医療は世界で最も良いと言われています。透析医学会によれば2014年には透析患者さんのうち5人に1人は10年以上透析を行っており、40年以上透析を続けている患者さんもいます。透析に対する現在の考え方は、救命よりもQOL（生活の質）を重視した、より健康になり社会復帰するための治療と位置付けられています。

緩和ケアサポートチームとは

緩和ケアとは、重い病気を抱える患者さんやそのご家族一人ひとりの身体や心などの様々なつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケアのことです。緩和ケアサポートチームは、主治医・病棟看護師と連携し、専門の医師や看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、ソーシャルワーカー、事務がチームとなり、がん患者さんの苦痛な身体症状への専門的な対処や、気持ちのつらさを和らげる治療やケアを行っています。必要な場合は、精神科医師や臨床心理士にも相談できます。

緩和ケアサポートチームチームの主な活動

- ・定期的な回診とカンファレンス
- ・チーム登録患者さんやご家族へのケア
- ・チーム会議の実施
- ・研修会の開催
- ・外来患者さんにご家族の相談・支援



院内勉強会（グループワーク）



研修会



チームラウンド



苦痛緩和のケア

災害時の心得と減災

* 第29回市民公開講座より *

平成 28 年 12 月 3 日（土）午後 1 時 30 分から当院の南館 2 階講堂にて第 29 回市民公開講座を開催しました。この講座は地域の方々に健康で安全な日常生活を送っていただくため、毎回テーマを決めて年に 2 回行っており今回は「災害」をテーマにしました。

前号で平成 28 年熊本地震の救護活動を紹介しましたが、ここ最近では各地で地震が発生し、この地域でも東南海地震の発生が予想されているため、日本赤十字社では少しでも多くの方に災害時の心得と減災についての知識を知っていただけたらと考えています。

日常からの準備

- ・家族の話し合い
避難方法、連絡方法（災害時伝言ダイヤル）等
- ・水と食糧の備蓄（1～2日間分は最低必要）
- ・非常持ち出し品の整備（ラジオは好評）
- ・避難場所のチェック、周囲の危険箇所の把握

避難所生活

- ・プライバシーがない
- ・面識のない人が多く、心から休息できない
- ・換気・清掃が十分に行われず不衛生になる
- ・エコノミー症候群
- ・大量のゴミが出るため悪臭や虫が発生する
- ・風邪、食中毒
- ・満足な食事が得られない
- ・トイレが自由に使えない（脱水症状）



災害時の心得

- ・地震の時はあわてて外に出ず、火は揺れが収まってから対応
- ・避難は徒歩が基本で荷物は最小限にし、危険箇所には近寄らない
- ・身軽で動き易い服装を着用し、しっかり靴をはく、防寒や雨具も考慮が必要
- ・台風や大雨で命は落とさないという認識を改める
- ・避難のタイミングは重要、大人の膝くらいの水量でも子供は流されるため水量の変化に十分に注意する

減災で重要なのは「災害を知る」ということです。災害が起きた時、国家や行政による援助（公助）には限りがあります。地域やコミュニティによる助け合い（互助）や個人で災害への自覚を持ち備える（自助）ことで減災につながります。

このように日頃から、防災に対する意識を持ち、個人のスキルアップに励むことが重要です。赤十字では「災害時高齢者生活支援講習」や「防災ボランティア研修」などを開催していますので、興味のある方は[日本赤十字社岐阜県支部](#)へお問い合わせください。

お問い合わせ先：日本赤十字社岐阜県支部 TEL 058-272-3561

連携医療機関

あそファミリー眼科



院長 阿蘇 仁志

岐阜市長良地区、高富街道沿い、長良天神バス停前に平成 23 年 3 月 3 日開院しました。山梨医科大学卒業後、山梨・長野・静岡での病院勤務後、地元に戻ってきました。大学・病院勤務時代に経験したこと、緑内障専門の教授・網膜専門の教授に学べたことを開業医でできる範囲で生かし、地域の方に貢献できればと日々診療しております。

また、当院では日帰り白内障手術はしておりますが、難治症例、他の疾患で入院・手術が必要な方、全身疾患があり入院が必要とされる方・希望される方は積極的に岐阜赤十字病院の方にも紹介させて頂いております。病気・治療に関し、疑問に思ったことはお気軽にお尋ねください。わかる範囲でお答えいたします。

所在地	〒502-0813 岐阜市福光東 1-1-18 ☎ 058-295-3006						
診療科目	眼科						
休診日	火曜午後・土曜午後・日曜・祝日						
診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●	△
午後 3:30 ~ 7:00	●	△	●	●	●	△	△



いのうえクリニック



院長 井上 清明

大学では、循環器科を専攻しておりましたが、研修先の病院では、診療科を超えて診療経験を積みました。その後縁あって平成 12 年、北方町に内科・小児科として開院しました。開業医は専門分野の治療に全力を尽くすだけでなく、何科に受診すればいいかわからない患者さんの案内役でもあるべきと思っています。患者さんの何気ない一言がきっかけで、他科に紹介して新たな疾患が見つかり治療できたことも一度や二度ではありません。甲状腺や消化器疾患を中心に、日赤病院に紹介させて頂くことが多く、患者さんも満足しておられます。

今後も気楽に相談でき、他病院との連携を生かしたクリニックを目指したいと思います。

所在地	〒501-0423 本巣郡北方町芝原東町 3 丁目 50 ☎ 058-323-8077						
診療科目	内科・小児科						
休診日	水曜日・日曜日・祝日						
診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	●	●	△	●	●	●	△
午後 4:00 ~ 7:00	●	●	△	●	●	▲	△
▲土曜日午後は 1:30 ~ 4:00							



● かかりつけのお医者さんの紹介状をお持ちください

かかりつけのお医者さんの紹介状があると、患者さまの病気の経緯や服薬の内容などがよく分かり、診察がスムーズに行えます。かかりつけのお医者さんをお持ちになりたい方は、当院医師から紹介させていただきますので、お気軽にお申し出ください。

紹介予約
受付時間

月～金曜日 午前 9 時～午後 7 時
土曜日 午前 9 時～午後 0 時 30 分

紹介状をお持ちの方は地域医療連携センターにて予約を承っています



外来診療予定表

平成 29 年 1 月 1 日現在

Mission statement

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

病院の理念

人道・博愛の赤十字精神のもとに、
人々の健康の回復や維持に寄与し、
地域や社会に貢献します。

病院の基本指針

1. 私たちは、安全で安心な医療を提供します。
S (Safety)
2. 私たちは、心のもった態度でのぞみます。
H (Hospitality)
3. 私たちは、互いに敬意の念をあらわします。
R (Respect)

各種指定・認定

地域医療支援病院
岐阜県地域災害医療センター
岐阜県第 1 種感染症指定医療機関
岐阜県第 2 種感染症指定医療機関
岐阜県救急告示病院
岐阜市病院群輪番制指定病院
臨床研修病院
病院機能評価 Ver.6

岐阜日赤ニュース第 51 号をお届け
します。今回は透析をテーマに取り
上げました。
まだまだ寒い日が続きますが、体
調管理には十分にお気を付けくだ
さい。

科名	月	火	水	木	金
内科一般 (初診)	松下	澤田(道)	長島	伊佐治(1.3.5週) 川地(2.4週)	白井
総合診療科	—	—	高橋(典)	—	—
消化器内科	名倉 (初診紹介予約)	高橋(裕)	小川	名倉 (初診紹介予約) 松下	名倉
循環器内科	長島	鈴木	鷺見	長島	吉田(明) 泉 (腎臓内科)
呼吸器内科	伊藤(文)	天野 (8:50-10:50)	澤田(昌)	—	—
甲状腺・糖尿病内科	石森 (初診紹介予約) 伊佐治 川地	中村 (初診紹介予約) 石森 伊佐治 (初診紹介予約)	川地 増田(輝)	中村 (初診紹介予約) 石森	石森 伊佐治
血液内科	—	—	澤田(道)	—	—
外科 大腸肛門科	1 診	林	林	栃井	林
	2 診	丹羽	栃井	川村	丹羽
	3 診	川村	高橋(啓)	—	—
精神科 (完全予約制)	再診	—	—	宮原	藤本
眼科 (完全予約制)	1 診	小島	吉田(則)	市川	市川
	2 診	澤木	澤木	—	澤木
整形外科 (予約制)	初診	大橋	—	—	野々村 (初診・再診)
	再診	溝口	野々村	—	溝口
	再診	榮枝 (初診紹介予約)	大野 (初診・再診)	—	大橋
耳鼻咽喉科	1 診	小塩 (休診の場合有)	小塩	小塩	小塩
	2 診	増田(祐) (9:00~)	増田(祐) (9:00~)	—	吉眞 (10:00~)
泌尿器科	藤広	三輪	守山	三輪	守山
皮膚科	脇田	脇田	脇田	脇田	脇田
脳神経外科	岩村	岩村	榎本	岩村	岩村
産婦人科 (完全予約制)	永原	永原	永原	永原	永原
ウロギネ外来 (完全予約制)	増栄	守山	三輪	—	三輪(第3) 非常勤医師(第2,4)
放射線科	後藤 (地域連携予約)	後藤 (地域連携予約)	後藤 (地域連携予約)	後藤	後藤 (地域連携予約)
麻酔科	—	山田	—	—	—

《専門外来》 完全予約制

ピロリ菌外来：月曜日 高橋(裕) 医師

児童精神外来：月 2～4 回木曜日 井川医師

《午後》

小児科：火・金曜日(13:30～16:30)

●各診療日の担当医師につきましては、学会等により代診・休診とさせていただく場合がございます。

〒502-8511 岐阜市岩倉町 3 丁目 36 番地

TEL 058-231-2266

FAX 058-233-7772

休日・夜間用 FAX 058-231-3132

地域医療連携課 FAX 058-231-3026

ホームページ http://www.gifu-med.jrc.or.jp/

E.mail info@gifu-med.jrc.or.jp

受付時間 午前 8 時 30 分～ 11 時 00 分(午後は予約制)

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)・創立記念日(5/1)

※救急の場合はこの限りではありません。



岐阜赤十字病院

